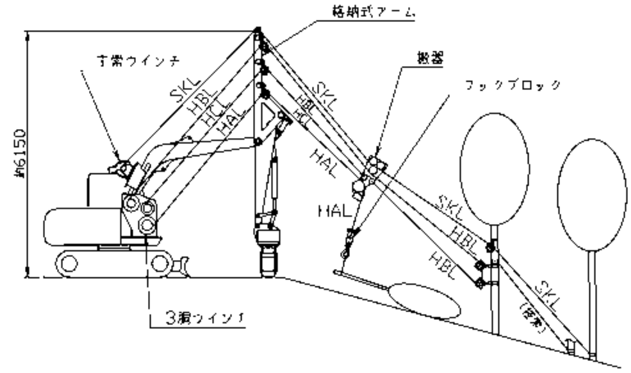
主索付きスイングヤーダ

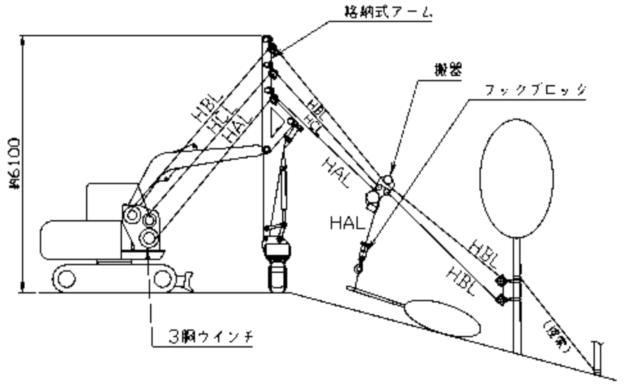
主索ウインチ付きスイングヤーダ

［設置・基本索張り図］



３胴ウインチ付きスイングヤーダ（主索ウインチなしの場合）

［設置・基本索張り図］



集材作業を簡単・安全・効率的に。新開発の３胴ウインチでパワフルに。

主索ウインチで安定集材

■主索で木の重量を支えるため、集材時でも搬器の高さが下がりにくく、横取り時の搬器の振れ幅を抑制

３胴ウインチでより効率的に

■新開発の３胴ウインチで搬器とフックブロックを自在操作
■横取り作業を簡単にし、地形に合わせた集材作業が可能

格納式アームでショベル転倒防止

■元柱用格納式アームでフリートアングルが充分確保でき、ワイヤーロープの乱巻を減少
■高い位置に第一滑車が取れる為、作業効率が向上

繊維ロープで労働負荷・危険を低減

■ワイヤーロープと比較し重量が約 1/6 と軽く、架設作業や横取り作業が極めて楽に。材質も柔らかいため、素線で怪我をしたり、衣服をひっかける心配もありません。

３胴ウインチ　IW-23DY					
			ホールライン	ホールバックライン	ホールキャレージライン
			HAL	HBL	HCL
ウインチ巻込力	素巻	kN/kgf	23.0(2350)	14.2(1450)	14.2(1450)
ウインチ巻込速度	満巻	m/min	84	106	90
ロープ巻代		mm × m	φ 10 × 130	φ 8 × 220	φ 8 × 110
質量		kg	700		

主索ウインチ　W-21DY		
最大巻込力	kN/kgf	20.0(2040)
最大速度	m/min	37
ロープ巻代	mm × m	φ 12 × 120
質量	kg	200

２胴スイングヤーダと比較して、HCL（ホールキャレージライン）を設けたことで係留器具等なしに搬器を任意の位置で保持することができ、そのままでの横取りが可能となりました。またHALを巻き出した状態で搬器を移動させることが出来るため、横取り方向の調整も可能となりました。
地引きの能力を見ると、上げ荷インターロック運転時にはHCLがHBLのバックテンションを相殺するため、HALの力をそのまま集材に利用できることになり、地引力はアップします。